

(公 印 省 略)

神 高 第 1866 号
令和 7 年 10 月 17 日

各高等学校長 様
関 係 者 様

兵庫県立神戸高等学校
校 長 新 谷 浩 一

令和 7 年度兵庫県立神戸高等学校課題研究中間発表会について（案内）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素は本校教育活動に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、本校は、昨年度に文部科学省から 5 期目（先導改革 1 期）の「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受け 3 年次目になります。将来の国際的な科学技術系人材育成のためのカリキュラム及び指導法の研究開発と普及に取り組んでいるところです。

つきましては、総合理学科第 2 学年生徒全員による「課題研究中間発表会」（ポスター発表）を別紙実施要項のとおり開催いたします。ご多用のこととは存じますが、ご参加いただき、ご指導ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

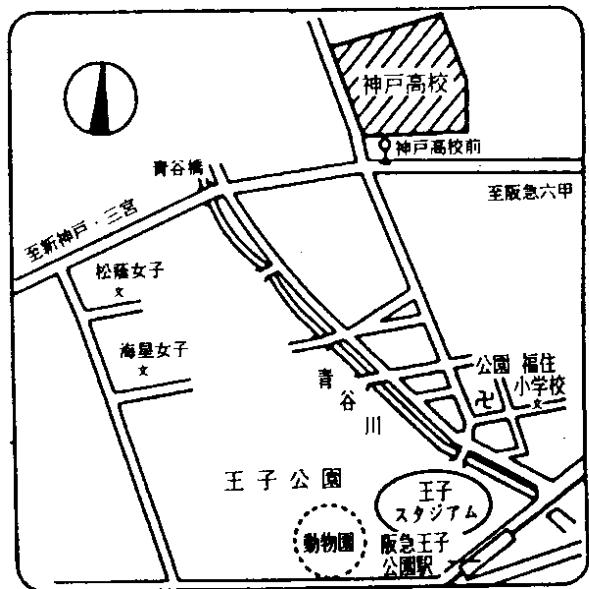
お問い合わせ先
兵庫県立神戸高等学校
教頭 吉岡 雅記
〒657-0804
神戸市灘区城の下通 1-5-1
TEL 078-861-0434
FAX 078-861-0436
E-mail : masaki_yoshioka@pref.hyogo.lg.jp

令和7年度兵庫県立神戸高等学校課題研究中間発表会 実施要項

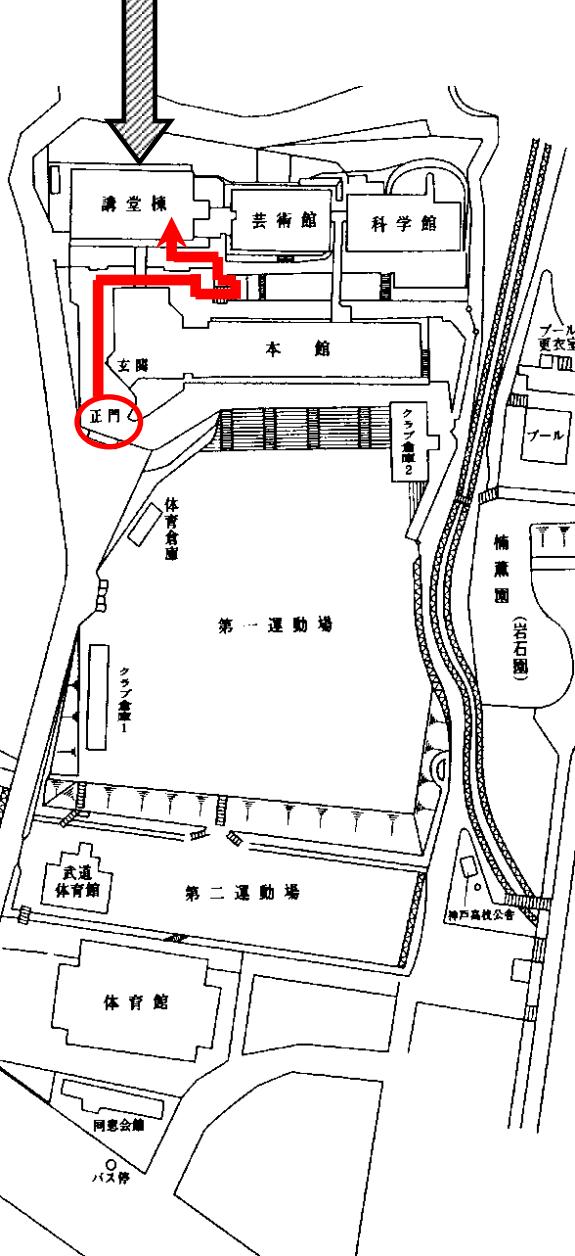
- 1 日 時 11月6日（木） 14：00～17：30
- 2 会 場 兵庫県立神戸高等学校 講堂（講堂棟2階）、探究ルーム教室（科学館1階）
〒657-0804 兵庫県神戸市灘区城の下通1-5-1
TEL 078-861-0434 FAX 078-861-0436
- 3 日 程 13:30～ 受付開始【講堂棟2階ロビー】
14:00～16:00 課題研究中間発表（パネル発表）【講堂】
16:10～17:30 課題研究の指導に関する研究協議【探究ルーム】
- 4 申込方法 参加申込は別紙申込書にご記入のうえメール添付、または同等の内容をご記入のうえ、神戸高校総合理学部 E-Mail kobe-hs-sr@hyogo-c.ed.jpまでご送信ください。なお、メールがご利用できない場合のみFAX（078-861-0436）をご利用ください。10月30日（木）必着でお願いします。
中間発表（パネル発表）のみの参加も可能です。
※受付確認のご連絡は、10月31日（金）以降に、順次メールの返信または連絡先メールアドレスへのメール送信により行います。パソコンからのメールが受け取れない場合は申込み時にご連絡ください。
- 5 交通手段 校地内にはスペースが無いため、校内に駐車はできませんので、公共交通機関をご利用ください。
① JR、阪急、阪神「三宮駅」および、新幹線「新神戸駅」からは
神戸市バス2系統（阪急六甲行）に乗り、「神戸高校前」下車すぐ。
② 阪急「六甲駅」からは
神戸市バス2系統（三宮行、三宮神社行）に乗り、神戸高校前下車すぐ。
③ 阪急王子公園駅からは北へ徒歩20分
正門から講堂へは、会場案内図をご覧ください。正門から細い矢印の通り、本館を時計回りに迂回して、外階段から直接講堂棟にお越しいただけます。
Webページ <https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/kobe-hs/> もご参照ください。
- 6 その他 事情により発表会を中止する場合の掲示は、中止決定後すみやかに本校Webページ(<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/kobe-hs/>)にて行います。また、申込書に記載されたメールアドレスに連絡いたします。

以上

会場 案内図



発表会場



至 新神戸・三宮

至 阪急王子
公園駅

至 阪急六甲

令和7年度 総合理学科「課題研究」中間発表内容(予定)

1. カフェインの覚醒作用を抑制するコーヒーの開発
2. アニサキスを成虫にし、産卵させる飼育法の検討
3. 発光生物の生物学的優位性について
4. アブラムシが忌避する音の解明
5. ナマズ目の刺激に対する反応の調査
6. 金魚の二酸化炭素を用いた麻酔状態への誘導と回復
7. 芽胞形成菌を用いたコンクリートの修復
8. 光を用いたミドリムシのより複雑な動きへの誘導
9. 微生物セルロースの培養

※ 以上は、発表順ではありません。タイトルは仮題であり、当日は変更している場合があります。